

特権アカウントのパスワード自動変更システム パスワードの貸し出しや定期更新を自動化

PB PasswordSafe

採用ユーザの課題

某保険系ユーザ様

・特権アカウントの貸出運用に課題

- ・特権アカウントの貸し出しフローと貸し出し履歴の管理が煩雑になっている。
- ・返却された使用済みパスワードの変更作業が手作業の為、管理工数の増加や人的エラーのリスクがある。

某銀行系ユーザ様

・社内システムの特権アカウントパスワードの定期変更に課題

- ・数百台のサーバ内に存在する全てのアカウントのパスワードを手で定期的に変更しており工数が膨大。
- ・定期変更後の管理台帳作成や修正も手作業となっており、管理負荷や修正ミスが課題となっている。

PB PasswordSafeで解決

パスワード貸出運用を自動化

- PasswordSafe上で申請、承認行為を行い、特権アカウントのパスワード払い出し。
- 使用予定期間が過ぎたり、使用終了の報告でパスワードを自動で変更。

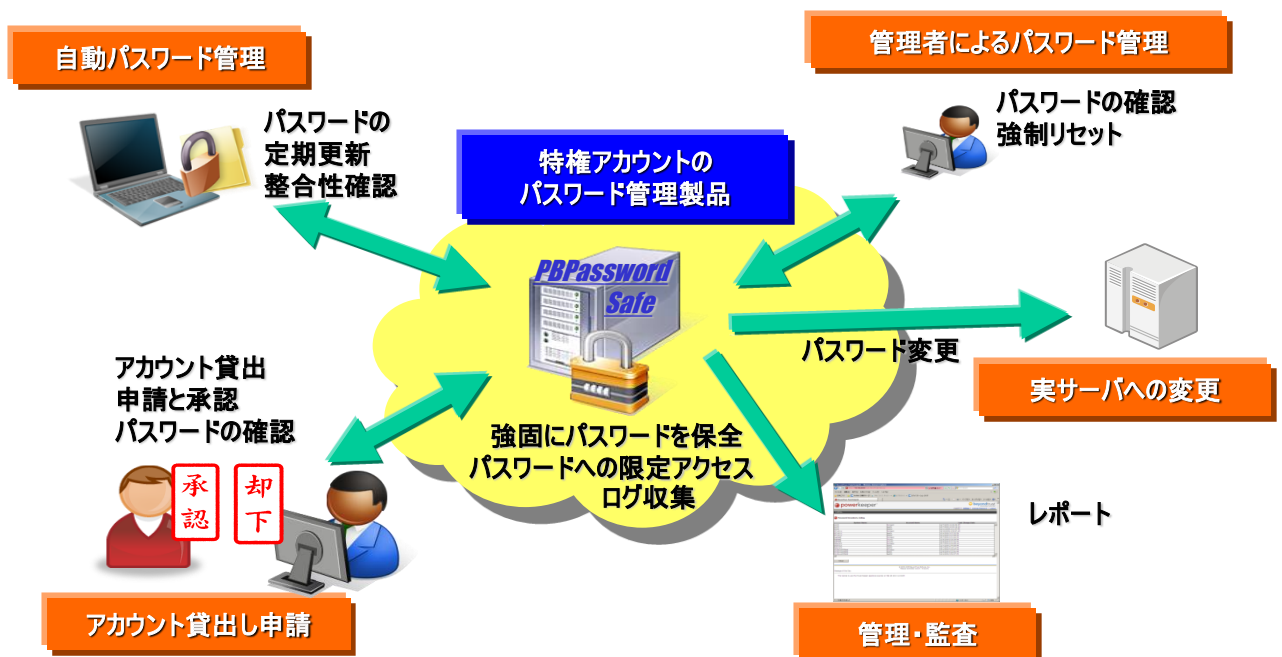
パスワード定期変更運用を自動化

- 特権アカウントのパスワード定期変更を自動化。(設定されたスケジュールで実行。)
- 変更後の情報はリスト化し、お客様独自のレポート等に利用可能。

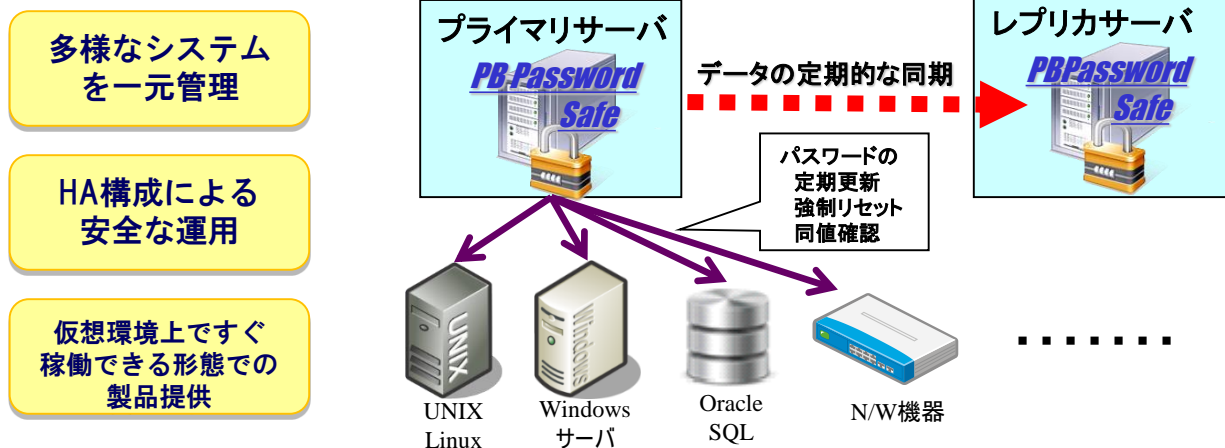
簡単な導入、明確な費用対効果

- 既存のシステムに負荷を与えないエージェントレス構成を採用。
- 人手からシステム化することにより工数削減、確実な変更作業が可能に。

PB PasswordSafeの概要



PB Password Safeの構成



PB PasswordSafe導入工程の概要

導入工程の流れ	PasswordSafeサーバ	管理対象デバイス
↓	PasswordSafeインストール環境の準備	
	PasswordSafeインストール作業	PasswordSafe用のアカウント準備
	管理対象情報のインポート (サーバ情報、アカウント情報)	
	登録された各アカウントの変更設定 (変更のタイミング、パスワード生成ルールなど。)	
	疎通確認、パスワード変更確認テスト	

PB PasswordSafeサーバ推奨スペック

VMware推奨値 (PasswordSafe インスタンス割り当て)	CPU数: 4vCPU HDD容量: 320GB (Install) 以上 メモリ容量: 32GB
必要なソフトウェア	ESXi Server V5.0以上

管理対象デバイス一覧

Device	
Active Directory	Mac OSX
AIX	MS SQL Server
BIG-IP (F5)	Oracle
Checkpoint	Palo Alto Networks
Cisco	RACF
DRAC	Solaris
HP Comware	Sybase ASE
HP iLO	vSphere
HP-UX	vSphere Web API
IBMi (AS400)	Windows
Juniper	PIX firewall 525(PIXOS)
Linux	ASA firewall 5520

※1: UAC機能が無効になっている事
 ※2: SP4 Rollup1がインストールされている事

お問い合わせは下記まで

BROAD
 株式会社ブロード

本社 <http://www.broad-corp.co.jp>
 〒100-0014 大阪営業所
 東京都千代田区永田町1-11-30 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-4-14
 TEL:03-6205-7463(代表) ショーレビル6F
 E-Mail:broad@broad-corp.co.jp TEL:06-6375-3775 (代表)

[2017年5月現在]